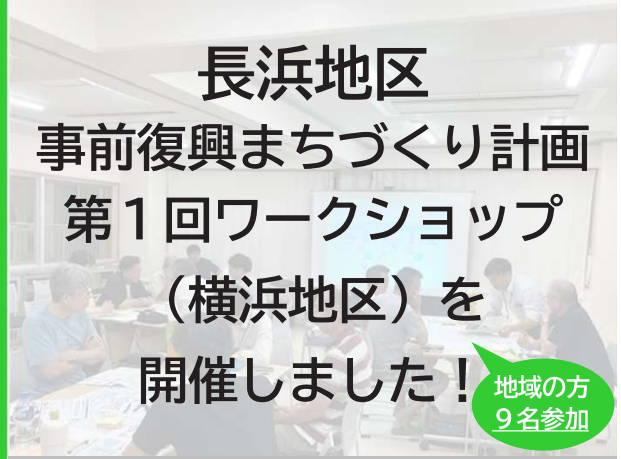
高知市 事前復興まちづくりニュース VOL.1

R８．９．15

長浜地区 事前復興まちづくり計画 第１回ワークショップ（横浜地区）を開催しました！

地域の方９名参加



ワーク１は２ページ、ワーク２は３ページ、
ワーク３は４ページに表示しております

７月23日（木）、横浜小学校にて、長浜地区事前復興まちづくり計画第１回ワークショップ（横浜地区）を開催しました。ワーク１では**「横浜地区の良いところ・残したいもの、困っていること」**、ワーク２では**「復興パターンについて」**、ワーク３では**「横浜地区で住み続けたくなるような楽しい未来の姿」**について、みんなで話し合いました。

※掲載スペースの関係により、すべての意見を載せてはおりません。ご了承ください。

●ワークショップの内容（予定）

第１回 令和8年7月23日 開催

- 横浜地区の良いところ・残したいもの、普段の生活で困っていることについて
- 復興パターン３案について
- 楽しくなるような未来のまちについて

第２回 令和8年10月22日 開催予定

- 目指すべき姿（案）について
- 修正復興パターンについて
- 速やかに復興するために必要なことについて



第３回 令和9年1月頃 開催予定

- 修正復興パターン（最終案）について
- 災害が起きる前からできることについて

事前復興まちづくり計画とは？

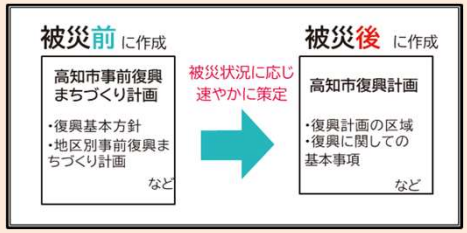
南海トラフ地震を想定し、被災前に復興まちづくりの目標や課題解決のための方策をとりまとめたものです。市で作った計画案を基に、地域の皆さんと一緒に作っていきます。

計画策定の効果

①早期の復旧・復興事業の着手により、街の復興を早める

②適切な基盤整備の規模で被災地を復興できる

③人口流出の抑制につながる



ワーク３　横浜地区の楽しくなるような未来のまちについて



■お知らせ

（回答はこちらから⇒）

ホームページ上に掲載した「意見投稿プラットフォーム」でも意見を募集していますので、気軽にご回答ください。

■お問い合わせ先

高知市　防災政策課　事前復興まちづくり担当
TEL：088-823-9055
FAX：088-823-9085
Mail：kc-080200@city.kochi.lg.jp

ワーク１　横浜地区の良いところ・残したいもの、困っていることについて

●暮らし

良いところ・残したいもの

・西の谷地区は水がきれいで蛍がいるため、守っていきたい
・住みやすく、便利である
・市街地にすぐ行ける
・高知市中心部から山を隔てているため静かである
・横浜側の海はきれいである



●施設・場所

良いところ・残したいもの

・衣ヶ島、ツヅキ島の神社や神輿祭りを残したい
・仁井田神社を残したい
・横浜から近く、地域の遊び場所となっている春野運動公園を残したい



●災害

困っていること

・山の土地所有者が不明な箇所がある
・津波の引き波で瓦礫が入ってこないか心配である
・津波・液状化が心配である
・トンネルが発災で使えなくなったら孤立してしまう可能性がある



●地域

良いところ・残したいもの

・鷲尾山の景色がいい
・安ヶ谷、西の谷は若い人が増えている
・区民運動会を残したい
・蒔絵台や鶴見台の団地に若い人が多い
・各地区の祭りを残したい
　（神社の祭り、サマーフェスティバル等）
・連携協の活動も活発で人とのつながり、絆がある
・灘漁港のようなみんなが集まれる場所は残したい（釣り、祭り、花火）

困っていること

・独居の高齢者が多いため、生活再建できるか不安である
・空き家が多い



●公共交通

困っていること

・公共交通は不便
・バスの本数も少ない



●道路

困っていること

・旧横浜地区は道が狭い箇所がある

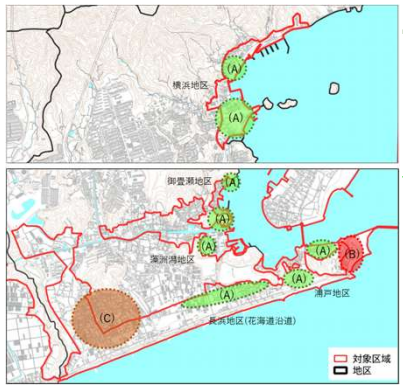




ワーク２　復興パターンについて

【第1案】嵩上げ案

●被害が大きいと想定される地区を嵩上げすることで、現地で住み続けることができる案



(A) 嵩上げ（土地区画整理事業）
(B) にぎわい形成（桂浜観光拠点の再生）
(C) 市営住宅・改良住宅の再編に合わせた災害公営住宅の検討

こうしてほしいな

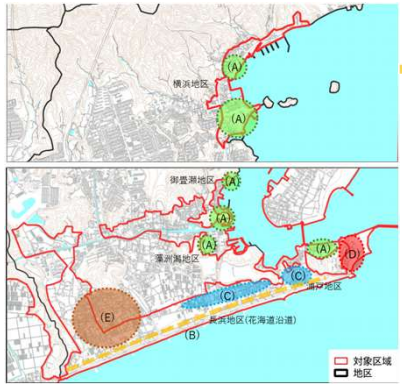
・可能ならば住み続けたい

共通意見について

・もともと池になっていた場所は液状化の可能性がある
・残りたい人もいれば、高齢者など利便性の高い所へ移る人もいる
・灘沿岸部は昔からのコミュニティがあるため、それは残さないといけない
・地区ごとに嵩上げや移転が異なってくるのか
・相続登記をしないといけない

【第2案】嵩上げ（一部）＋二線堤形成案

●被害が大きいと想定される地区（一部）嵩上げと、花海道沿いに二線堤を整備し、内陸の津波浸水を防ぐ案



(A) 嵩上げ（土地区画整理事業）
(B) 二線堤（花海道北側市道）
(C) 被災市街地の再整備（土地区画整理事業）
(D) にぎわい形成（桂浜観光拠点の再生）
(E) 市営住宅・改良住宅の再編に合わせた災害公営住宅の検討



ちょっと心配…

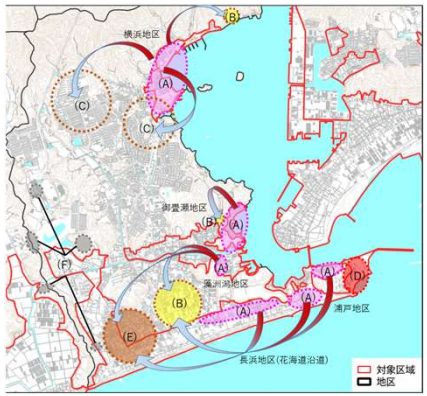
・二線堤の効果があるかが分からない。整備する時も課題がある

【第3案】移転対応案

●被害が大きいと想定される地区を安全な場所へ移転することで、生命や財産の保護を優先に考えた案

ちょっと心配…

・移転先へ行く為のお金がない
・金銭面で移転したくてもできない人がいる
・どのくらい補償が出るかによっても変わる



(A) 移転元の集落等
(B) 遊休地等を活用した移転先
(C) 空地、空家を活用した移転
(D) にぎわい形成（桂浜観光拠点の再生）
(E) 市営住宅・改良住宅の再編に合わせた災害公営住宅や移転先住宅の整備検討
(F) 移転候補地（公共用地）

アイデア

・嵩上げ＋移転の複合案も１つの案ではないか

